

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	船越宿舎(C棟)	階数	地上9F
建設地	神奈川県横須賀市船越町7丁目71番1 他14筆	構造	RC造
用途地域	工業地域、防火地域 指定なし	平均居住人員	140 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年3月 予定	評価の実施日	2018年09月10日
敷地面積	2,019 m ²	作成者	株式会社阿波設計事務所東京支店
建築面積	605 m ²	確認日	2018年09月15日
延床面積	3,589 m ²	確認者	株式会社阿波設計事務所東京支店



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.5 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★☆☆☆☆</p> <p>30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★☆☆☆☆ 80%: ★☆☆☆☆ 100%: ★☆☆☆☆ 100%超: ★☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Q のスコア = 2.9</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.6</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.9</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 1.8</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.7</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.4</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.0</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.7</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>金沢八景駅からバスで約20分の工業地域に共同住宅(自衛隊施設:宿舎)を計画した。</p>		<p>その他</p> <p>特になし。</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。居室面積の1/6以上の開閉可能な窓を確保している。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>建築基準法に定められた25%増の耐震性を有する。日本住宅性能表示基準「3.劣化の軽減に関すること」で等級3相当</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>特になし。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級4を満たす。 [BEI]=0.67、LED照明設備を導入。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>節水コマと節水機能などに加えて、節水型便器も採用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>ライフサイクルCO₂排出率が、一般的な建物(参照値)に対して50%。</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される